

きゅうなかはまししょうがっこう せんねんとう
旧中浜小学校と千年塔

☑ 亘理郡山元町坂元字久根 22-2

☎ 0223-37-1119 (山元町産業振興課)



明治9年(1876)に坂元小学校中浜分校として開校。その後、大正13年(1924)に久根の地に校舎を移した。当時は2学級。第二次大戦の終戦後には、児童数が増加し4学級となった。昭和39年(1964)には坂元小学校から「中浜小学校」として独立。沿岸部の中浜地区と磯浜地区の中心に位置し、防潮林の清掃活動や、「けんこまつり」「中浜子ども神楽」などの伝承文化活動が盛んな、地域に根ざした学校だ。震災時、児童や教職員、近隣住民など90名が校舎の屋根裏部屋に避難し、全員が助かった。しかし学区内の家屋はほぼ流失。震災翌月からの新学期は町内の坂元小学校内に併設され、授業を再開した。平成25年3月に閉校。現在、震災遺構としての保存が検討されている。

(注) 叡尊は鎌倉時代の真言律宗の宗祖で、さまざまな社会救済事業に尽力した。五輪塔の高さは3.8m



「私たちの命を救ってくれた校舎です」。震災当時、中浜小学校の校長だった井上剛氏の言葉だ。中浜小は海から300mほどの位置にある。津波のことは、前校長から引継ぎ、校長室にはハザードマップを貼っていた。地震直後は十分な情報がなく、近隣の高台まで逃げる余裕はないと即断し、皆で屋根裏に上がった。翌朝、ヘリコプターで救出されるまでの一晩を、校舎内で過ごした。学び舎としての使命は終わったが、元の児童や保護者などが手入れを欠かさず、敷地内には色とりどりの花々が咲く一方、千年に一度の震災を千年先まで伝えたい想いで「千年塔」と名付けられた五輪塔は、小学校に隣接する徳本寺の中浜墓地跡に建つ。これは奈良県の西大寺にある日本一高い「叡尊塔」(注)を等身大のモデルにし、鎮魂と復興のシンボルにしようと茨城の石工さんが制作したもの。地区の犠牲者137名の名を刻んだ慰霊碑も傍らにある。



荒涼とした被災地に建つ千年塔と旧中浜小学校

TOPICS

食べる ① BERRY VERY LABO (山元いちご農園)

農園から採れたての「いちごづくし」のメニューが楽しめるカフェ。パフェ、パンケーキといった定番スイーツから、いちごソース入りの「特製いちごカレー」といった変わりダネも。生のいちごもトッピングされており、爽やかな酸味がスパイシーなカレールウと意外とマッチする。ジャムや焼き菓子などのお土産も充実。農園では、特産いちごの食べ放題ができる。



☎ 亶理郡山元町山寺字稲実 60
☎ 0223-37-4356 ☎ 100台 圏 10:00 ~ 17:00 困 1/1

見る ② 山元町コンパクトシティ

総面積の約3分の1が津波で浸水した山元町。震災後の人口流出の歯止めと、災害に強いまちづくりを目的に、コンパクトシティ化を選んだ。2016年12月に再開通した常磐線山下駅周辺は、集約された3つの市街地の1つ。スーパー、薬局、小学校、保育所、こどもセンター、児童クラブ、中央公園が整備され、飲食店も増えてきている。仙台市や相馬市などのベッドタウンとして、子育て中の若い世帯の移住も進んでいる。



☎ 亶理郡山元町つばめの杜館 新田 (山下駅)

- 見る
- 食べる
- 遊ぶ
- 泊まる
- コースA
- コースB
- アップルライン

400m

見る ③ 普門寺

伝正治2年(1200)創建。本堂と墓地とも津波で流失したがボランティアの協力により再建。墓地の一角には、流失した遺骨を海の砂やがれきの中から見つけ出し集めた骨塚があり、周囲には手作りのお地藏さまが奉納されている。ご住職は「周囲の民家が流され、ボツンと一軒残った寺だからこそ、人が集まり、心を一軒残った寺だけにしたい」と、ミニライブや“てらカフェ”として月一回本堂を開放している。



☎ 亶理郡山元町山寺字浜 163
☎ 0223-37-5153 ☎ 30台

食べる ④ 魚や たけだ

新鮮な魚介類が人気の鮮魚店で、それらをふんだんに使った手作りのお惣菜と弁当が魅力。山元町名物の「ホッキめし」「ホッキコロッケ」は地元でも人気の一品だが、なめたがれい煮付け、つぶ貝煮付け、菜っ葉の粕煮など魚屋さんらしいメニューが並ぶ。天ぷら盛り合わせや手作りキムチもご自慢。500円の日替わり弁当はおかずの豊富さがうれしい。店の入口にはお弁当を広げられるスペースもある。



☎ 亶理郡山元町山寺字山下 94
☎ 0223-37-0105 ☎ 6台 圏 10:00 ~ 19:00 困 月曜



見る ⑤ 橋元商店 みんなの写真館 BRIDGE

祖父の代から旧山下駅前で、食料品・日用品販売店を構えていたが、1階天井部分まで浸水。復旧作業する人々への飲み物や休憩スペースの提供から、店舗を再開した。今では、純国産のスパークリングワイン「ミガキイチゴムスー」や「いちごワイン」など山元町の名産品が揃う。また倉庫を改装し、地元の方々が撮影した震災以前の町の風景や震災直後の記録、復興状況の写真を展示している。



☎ 亶理郡山元町山寺字頭無 161-1
☎ 0223-37-0036 ☎ スペースあり
☎ 7:00 ~ 19:00 困 無休

遊ぶ ⑥ みんなのとしょかん

震災により移転を余儀なくされた地域や過疎化が進む地域で、コミュニティ再生の拠点として、図書館を設置する「みんなのとしょかんプロジェクト」のひとつ。多くの支援や寄付によって、2013年2月、山元町に開設された。10畳ほどの広さだが、奥にはキッズスペースもある。管理者は常駐していないが自由に使える。自分の時間を過ごしたいときに気兼ねなく訪れることができる。



☎ 亶理郡山元町山寺字東坪路 1-2
☎ 090-4637-3772 (代表・菊地さん)
☎ 10台 圏 8:00 ~ 17:00 困 年中無休

DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

見る

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
7	あおすいなりじんじや 青巢稻荷神社	平安時代から続く由緒ある神社。社殿や神輿、花笠神楽の道具も津波により流失。熊本県苓北町より神輿が寄贈され、2015年秋に例祭を再開。社殿は再建中	☎ 巨理郡山元町山寺字浜 96 P 20 台
8	やえがきじんじや 八重垣神社	海を司り、病気や縁結びのご利益がある。2017年2月に、流出した社殿の上棟式が行われた。7月最終土日には夏例祭「お天王さん祭り」が催される	☎ 巨理郡山元町高瀬字笠野 128 P 10 台

遊ぶ

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
9	やました幸街堂	誰でも利用できる便利なコミュニティスペース。コーヒーやお茶も無料。観光スポットやイベント情報の収集に	☎ 巨理郡山元町山寺字山下 38 ☎ 0223-36-7683 P 7 台 10:00 ~ 17:00 ☎ 土曜 日曜 祝日
10	工房わっさ	子どもや動物、お不動様の土人形を制作・展示。奉納用のお地藏様の制作体験もできる	☎ 巨理郡山元町山寺字北坪路 1-2 P 10 台 みんなのとしょかん 園不定休
11	笠野サーフポイント	ロングボード向きのやさしい波で、県外からもサーファーが集まる。2012年夏に一部復活した	☎ 巨理郡山元町山寺須賀

食べる

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
12	お弁当 きく邑	被災跡地にポツンと立つ小さなお弁当屋さん。自家製出汁で炊いた煮物が人気。「日替わり弁当」をぜひ	☎ 巨理郡山元町山寺字北坪路 13-2 ☎ 0223-37-3708 P 15 台 11:00 ~ 14:00 (売り切れ次第終了) ☎ 日曜 祝日 第1月曜
13	いちご ICHIGO わーるど WORLD	磨かれた匠の技とITを駆使した管理のもとで生まれた「ミガキイチゴ」。広々としたハウスで30分食べ放題(1月上旬~6月中旬)。直売所には「ミガキイチゴ」はもちろん、ジェラート、高糖度トマトも	☎ 巨理郡山元町山寺字椋堤 47 (カーナビ: 山元町山寺字町下 12) ☎ 050-3637-0015 (9:00 ~ 17:00) P 100 台 10:00 ~ 16:00 (最終受付 15:30) ☎ 木・金、ショップは無休 ☎ 時期により変動。HPにて確認を
14	うまごころ はなげん 旨処 花膳	定食・丼・麺類などコスパのいいメニュー。ホッキコロッケが入った「ミックスフライ定食」もおススメ	☎ 巨理郡山元町山寺字作田 59-1 ☎ 0223-37-1612 P あり 11:00 ~ 14:30 17:30 ~ 21:00 ☎ 月曜夜
15	ホッキコロッケ	山元町のご当地グルメ。各店が工夫を凝らし特徴を出している。「魚やたけだ」「旨処花膳」「みちのく庵」「レストランわか菜」などで	4 「魚やたけだ」参照、14 「旨処花膳」参照 ☎ 各店舗による
16	しよくじごころ きゅうしゅう 食事処 九州 ラーメン タカサキヤ	国道6号線沿いにあった名物九州ラーメン店が、山下駅前に移動して新装開店	☎ 巨理郡山元町つばめの杜 3-1-1 ☎ 0223-36-7154 P なし 11:00 ~ 15:00 (LO) ☎ 日曜 祝日

コース A では、山元町にあるお遍路巡礼地 3 つをすべて巡る。途中、ノスタルジックなドライブインで一休み。コース B は、コンパクトシティ化が進む新山下駅周辺を周遊。目まぐるしく変わる街の様子がよくわかる。こちらは、「魚やたけだ」でお弁当を GET。どちらも距離は短い、見どころ満載だ。

山元っ子で推せん

ウォーキングコース

コース A	磯崎山公園・磯性院(巡礼地) — 2.4km・30分 — 日中浜小・千年塔(巡礼地) — 1.6km・20分 — ドライブイン坂元 — 750m・10分 — JR常磐線坂元駅 — 1.6km・20分 — 戸花山(巡礼地)
コース B	JR常磐線山下駅 — 700m・8分 — つばめの杜中央公園 — 600m・8分 — やました幸街堂 — 350m・4分 — 魚やたけだ — 1.4km・17分 — BERRY VERY LABO — 2.0km・24分 — 青巢稻荷神社 — 260m・3分 — 普門寺 — 800m・10分 — 橋元商店・みんなの写真館 BRIDGE — 400m・5分 — 工房わっさ — 60m・1分 — みんなのとしょかん — 800m・10分 — JR常磐線山下駅